



© Katharina Seibt

**Theaterfestival Basel**  
**24.8. – 4.9.2022**

Theaterfestival Basel [スイス] “watch & talk” [アーティスト・イン・レジデンス]

## 参加アーティスト募集

応募期間 2022年4月18日(月) - 5月15日(日)

### アーティスト・イン・レジデンス派遣事業

セゾン文化財団では日本を拠点に活躍するアーティストの国際文化交流活動の活性化を目的とし、スイスの演劇祭 Theaterfestival Basel がフェスティバル期間中に開催するアーティスト・イン・レジデンス watch & talk に1名のアーティストを派遣します。

スイス国内外から若手アーティストやドラマトウルクが参加し、期間中、共にパフォーマンスを見て、議論、分析、考察し、将来の作品のための糧となる経験を積む機会が提供されます。自身の創作活動を高めるチャンスを意欲的に求めるアーティストを募集します。

## 1. 滞在期間・場所

2022年8月24日から9月4日までの間の12日間滞在  
バーゼル [スイス]

※日本出発日は8月23日(火)、日本到着日は9月6日(火)を予定しておりますが、フライトスケジュール等の都合で出発日、帰国日が前後する場合があります。

## 2. 支援内容

- 往復の航空運賃(最寄りの空港から現地空港まで)
- 滞在期間中の宿泊施設
- 日当: 50 スイスフラン/1日×12日=600 スイスフラン
- セミナー期間中に鑑賞する公演チケット
- 滞在中のサポート、アドバイス

## 3. 応募条件

- 日本に活動拠点を置く現代演劇、舞踊分野の芸術家
- 原則、35歳以下。プロフェッショナルとして作品発表の経歴があること。
- 英語によるディスカッション、対話、リサーチに支障のない英語力があること
- 滞在最終日に自身の活動や作品についてプレゼンテーションを行うこと
- 滞在終了後、報告書を watch & talk(英文)およびセゾン文化財団(和文)に提出すること
- スイス入国に有効なパスポートをすでに所持していること
- スイス及び日本入国時の検疫手続きに必要な証明書等を事前に確認し、その準備を自己負担で行うこと
- 日本を出発し、日本に帰国するまでの期間を対象に自己負担で海外旅行保険に加入すること

※スイス及び日本入国に必要な手続きや検疫措置は随時変更されますので、スイス連邦移民庁、スイス連邦保健庁、厚生労働省等が発表する最新情報をご確認ください。

スイス連邦移民庁

URL: <https://www.sem.admin.ch/sem/en/home.html>

スイス連邦保健庁: トラベル・チェック

URL: <https://travelcheck.admin.ch/home>

厚生労働省: 「水際対策に係る新たな措置について」

URL: <https://www.mhlw.go.jp>

## 4. 応募期間

2022年4月18日(月)から5月15日(日) ※締切日必着

## 5. 応募方法

申請書を以下のリンクのフォームから取得し、申請書に必要な事項を英語でご記入の上、応募期間内に申請書と申請者の写真データを、e-mailでお送りください。

URL: <https://forms.gle/FsxZb3xQBbiHdxDr7>

提出先: [residency@saizon.or.jp](mailto:residency@saizon.or.jp)



## 6. 選考・選考基準

事務局にて申請書に基づき、候補者を選定し、2022年6月上旬までに採否いずれの場合も申請者に通知します。

選考基準

- 独創性: 申請者の活動および参加目的が独自性を有し斬新な発想が認められる
- 将来性: 申請者の将来性が期待される
- 適時性: アーティスト・イン・レジデンスへの参加によって申請者の今後の成長、活動の展開において新たな契機となることが予想される
- 影響力: 演劇、舞踊のみならず、他分野の芸術家の創造性への刺激、また活動/企画が広く社会的影響力をもつことが期待される
- 実現性: アーティスト・イン・レジデンスに12日間滞在することができ、対話やリサーチに支障のない英語力がある

## シアターフェスティバル・バーゼルについて

シアターフェスティバル・バーゼル(Theaterfestival Basel)は、1991年から、隔年に一度開催される国際舞台芸術フェスティバルです。バーゼル市内のアート・プロジェクト、ダンスや演劇作品、パフォーマンス、ヌーボー・シルク、インスタレーションまで、様々なジャンルの作品を上演しています。バーゼル市とその周辺のKaserne Basel、ROXY Birsfelden、Theater Basel、neuestheater.ch junges theater baselなどを会場に12日間におたって開催され、観客に新しい演劇の形や物語の発見を提供しています。

Theaterfestival Basel

URL: <http://www.theaterfestival.ch/en>

2020年度の watch & talk では、日本からダンサーの中間アヤカ氏が参加しました。

中間アヤカ『乗るも反るも自由なリズム — Theaterfestival Basel watch & talk 体験記』viewpoint No.93

[https://www.saizon.or.jp/viewpoint\\_93.pdf](https://www.saizon.or.jp/viewpoint_93.pdf)

## セゾン文化財団について

セゾン文化財団は堤清二(1927-2013)の私財によって設立された助成型財団です。1987年より日本の現代演劇・舞踊の振興および国際交流の促進に寄与するため助成活動を行っています。

## お問い合わせ

公益財団法人セゾン文化財団 京橋事務所

「シアターフェスティバル・バーゼル watch & talk」係

〒104-0031 東京都中央区京橋3-12-7 京橋山本ビル4階

Tel: 03-3535-5566 Fax: 03-3535-5565

website: <https://www.saizon.or.jp> e-mail: [residency@saizon.or.jp](mailto:residency@saizon.or.jp)

※申請書類提出後、3営業日以内に受領メールが届かない場合は、上記メールアドレスをご確認の上、お問い合わせください

※今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況や渡航先の安全の状況に応じて、派遣の日程の変更や事業が中止となる可能性があることをご理解いただくようお願いいたします。